



# 上北だより

令和3年1月8日

練馬区立上石神井北小学校  
校長 本橋 教子

諦めない強さ

校長 本橋 教子

明けましておめでとうございます。

令和3年、様々な困難を乗り越えて新しい年が明けました。

保護者の皆様におかれましては、いろいろな思いをされながら子供たちを守りつつ乗り越えられた年と日々のご努力に感謝申し上げます。

日々更新される負の記録に、医療現場の方々はどのように過ごされているのかと考えると自分のできることは「できる限り出歩かない」「けがをしない」「病気にかからない」と近所に住む高齢の両親とも別々に新年のお祝いをいたしました。閉塞的ではありましたが、ご家族でゆっくりとお互いを見つめる良い機会になったのではないかと思います。

そのような中、2日3日は家族でテレビから離れられない2日間を過ごしました。いうまでもなく多くの方がご覧になったのではないのでしょうか。お正月恒例の「箱根駅伝」です。小学校の頃は大人が走っている印象で見ていた駅伝でした。いつの間にか調子の悪そうな選手がいると身体のことの方が心配になっている自分に気付き、まるで親の立場で見ているようで時の立つ早さを感じます。

9区までに3分程の差をつけて襷を渡した首位の創価大学がゴール手前2キロ地点で駒澤大学に抜かされました。2人の選手の表情が画面に映る度、その違いの大きさに抜かされた方の心の重さを考えました。「初優勝」「自身は初出場」「去年はここでシード権入り」「今までの3分の貯金」「チームメイトの顔」どれほどの重さを感じていたかどうかは走っている本人しか分からないところだと思います。しかし考えられない程多くのプレッシャーを抱えながら走り続けてゴールしたことに私はたくさんの勇気をもらいました。ゴールテープを切った選手もまた、最後まで優勝を諦めずに期待を背負いながら走り抜いたのだと思います。これもまたチームメイトの力を信じていなければなしえなかった偉業でしょう。

私は2位の選手に現在の社会の姿を重ねました。苦しくて仕方がない今の状況です。でも、仲間を信じて周りの人のために我慢したり、力を尽くしたりして、皆で喜べる未来を掴んでいくのだというお手本を彼らは走ることを通して見せてくれたと感じています。

今年も子供たちのために最善を尽くせる学校を目指し、努力してまいります。今年も上北小の教育活動へのご理解・ご協力をお願いいたします。

## 1月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
					1 冬季休業	2
3	4	5	6	7 冬季休業(終)	8 ☆ 始業式 委員会活動	9 席書会(4)
10	11 成人の日	12 ☆ 発育測定(6) 席書会(3・5)	13 ☆ 発育測定(5) 席書会(6)	14 ◆ 発育測定(4)	15 ☆ S時程 避難訓練	16
17	18 発育測定(3) 5時間授業	19 ☆ S時程 発育測定(2)	20 ☆ 発育測定(1)	21 ◆ 発育測定(み・く)	22 ☆	23
24	25	26 ☆ S時程	27 ☆	28 ◆	29 ☆	30
31						

### 【保護者の皆様の相談(密田スクールカウンセラー)について】

「予約制」相談員やスクールカウンセラーの勤務日に、相談室直通電話に連絡して直接予約をすることができます。(相談室直通電話:080-2012-2131) 学校へ電話(03-3920-1011)して、副校長か担任に相談していただくことも可能です。

☆:こころのふれあい相談員の内田先生の勤務日(8:30~16:30)

◆:スクールカウンセラーの密田先生の勤務日(8:30~17:00)